

2025年度 福岡県工業技術センタークラブ総会

日時： 2025年7月24日(木) 13:00～

場所： 福岡リーセントホテル 舞鶴の間

資料集

・会員名簿	資料集1～3頁
・役員名簿	資料集4頁
・2024年度福岡県工業技術センタークラブ活動実績表	資料集5頁
・2024年度先端技術シンポジウム収支決算書	資料集6頁
・2024年度4部会事業費明細	資料集7頁
・福岡県工業技術センタークラブ会則	資料集8～11頁
・議事説明資料	資料集12～21頁
・福岡県工業技術センターの概要と活動実績	資料集22～24頁

2024年度 福岡県工業技術センタークラブ会員名簿(1/3)

2025年3月31日現在(敬称略)

No.	企業名
1	アイクオーク(株)
2	アイスマン(株)
3	アイム電機工業(株)
4	赤司電機(株)
5	(株)アガペファーム
6	(有)アクアシティ
7	アスカコーポレーション(株)
8	(株)アステック
9	株式会社アステックペイント
10	uppercut
11	(株)天野商店
12	荒木製蠟(株)
13	(株)アレックスエンジニアリング
14	(株)イケヒコ・コーポレーション
15	石川金属工業(株)
16	(株)石橋製作所
17	(株)イシモク・コーポレーション
18	一番食品(株)
19	位登産業株式会社
20	(同)いなかず商店
21	(株)稲築サイエンス
22	(株)イマムラ・スマイル・コーポレーション
23	(有)イマヤマ
24	イワタ工業(株)
25	(株)ウエキ産業
26	(株)エーエスエー・システムズ
27	(株)エース・ウォーター
28	(株)エコウッド
29	(株)江藤電機
30	(株)NKE
31	(株)エム・アイ・エス
32	(株)MK バイオ
33	(株)エムティアイ
34	大石化成(株)
35	大川化粧合板工業協同組合品質管理機構
36	(株)大川鉄工
37	(株)オークマ
38	オーケー食品工業(株)
39	大坪GSI(株)
40	オーム乳業(株)
41	(株)岡部マイカ工業所
42	(株)オカモト商店
43	岡谷鋼機九州(株)
44	オタライト(株)
45	(株)海水化学研究所
46	佳秀工業(株)
47	(株)主計物産
48	兼定興産(株)
49	兼貞シーケン(株)
50	カネックス刃物工業(株)

No.	企業名
51	(株)嘉穂製作所
52	(株)河口家具製作所
53	(株)川島製作所
54	(株)環境施設
55	菊美人酒造(株)
56	(株)喜多屋
57	(株)木原ハイテック
58	(有)キャップ
59	九州計測器(株)
60	九州高周波熱錬(株)
61	九州小島(株)
62	九州指月(株)
63	九州セラミックス工業(株)
64	(株)九州電化
65	(株)九州日昌
66	(株)九州ハセック
67	(株)九州プレジジョン
68	(株)九州メディカル
69	九州木材工業(株)
70	(株)京屋
71	協立エアテック(株)
72	(株)キョーワ
73	(株)極東製作所
74	近畿電機(株)
75	空調技研工業(株)
76	(株)熊谷ゴム工業
77	熊川食料工業(株)
78	(株)黒木工業所
79	クロレラ工業(株)九州筑後工場
80	計測検査(株)
81	計測ソフト開発(株)
82	(株)幸袋テクノ
83	(株)コーセイジャパン
84	(合)こちら総務部
85	独楽工房 限本木工所
86	小柳労働安全コンサルタント・技術士事務所
87	コヨウ(株)
88	(株)コレスポンド光栄
89	近藤製作所
90	(株)佐伯コミュニケーションズ 福岡営業所
91	(株)彩光コーポレーション
92	(有)坂田織物
93	坂田一則 技術士・労働安全コンサルタント事務所
94	(株)坂本電機製作所
95	(有)佐野商会
96	(有)三江工業所
97	三作合成ゴム(株)
98	三泉化成(株)
99	(株)CRC 食品環境衛生研究所
100	(株)C&G システムズ

2024年度 福岡県工業技術センタークラブ会員名簿(2/3)

2025年3月31日現在(敬称略)

No.	企業名
101	(株)ジーンアクト
102	(株)ジーンネット
103	七曜酒造(株)
104	(株)篠崎
105	(株)シマブン
106	下川フスマ製作所
107	(株)ジャパン・シーフーズ
108	勝和産業(株)
109	(株)昭和テックス
110	昭和鉄工(株)
111	(株)如水庵
112	白垣木材(株)NB.HOLZ・MARKT
113	(株)しろみず
114	(株)SING
115	新興産業(株)
116	新日本製菓(株)
117	新日本非破壊検査(株)
118	末次家具工芸(株)
119	杉プラスチック工業(株)
120	(株)正興電機製作所
121	(株)西部技研
122	SE-DAS(株)
123	(株)絵桐簞笥和光
124	第一化工(株)
125	第一高周波工業(株)
126	大成薬品工業(株)
127	(株)大創
128	大電(株)
129	高木工業(株)
130	タカ食品工業(株)
131	高杉製菓(株)
132	(株)高瀬文夫商店
133	(株)高田工業所
134	(株)高取焼宗家
135	(株)高山プレス製作所
136	宝産業(株)
137	田口電機工業(株)
138	竹下産業(株)
139	ダレスサンドロジャパン(株)
140	筑後染織協同組合
141	中央製袋(株)
142	一般財団法人 直鞍情報・産業振興協会
143	(株)辻製作所
144	(株)ツツミプランニング 中央研究所
145	(株)テクノ月星
146	デュフ ラインランド ジャパン(株) 九州EMCラボラトリー
147	デンカ(株)大牟田工場
148	電機樹脂(株)
149	東亜非破壊検査(株)
150	東京製鐵(株)九州工場

No.	企業名
151	(株)同仁化学研究所
152	東洋ゴム織布(株)
153	東洋ステンレス研磨工業(株)
154	(株)東和コーポレーション
155	(株)ドーワテクノス
156	(株)戸畑製作所
157	トライボンブ技研
158	鳥越製粉(株)
159	中島ゴム工業(株)
160	(有)中島鍍金工業
161	中村産業開発(株)
162	(株)中村製紙所
163	(有)中村ツキ板
164	西村織物(株)
165	ニシヨリ株式会社 (広川事業所)
166	日米ゴム(株)
167	日鉄環境株式会社
168	日鉄テクノロジー(株)
169	日塗化学(株)
170	(一財)日本食品検査 福岡検査所
171	(一財)日本食品分析センター 九州支所
172	日本磁力選鉱(株)
173	(株)日本生物製剤研究所 RE Biotech.
174	日本タングステン(株)
175	日本ファインテック(株)
176	熱産ヒート(株)
177	直方精機(株)
178	(株)ノムラ
179	博多織工業組合
180	(株)博有
181	(株)羽野製作所
182	(株)春田建設
183	(株)ピーエムティー
184	(株)美少年 エヌ・エル・エー事業部
185	(株)ピラミッド
186	(株)廣八堂
187	フォーリングス福岡
188	福岡化成工業(株)
189	福岡クロス工業(株)
190	福岡県酒造組合
191	福岡県醤油醸造協同組合
192	(株)福岡タルク工業所
193	(株)フクネツ
194	(株)フコク
195	藤井精工(株)
196	(株)富士技建 福岡工場
197	富士岐工産(株)
198	(株)フジコー
199	不二精機(株)
200	株式会社富士製作所

2024年度 福岡県工業技術センタークラブ会員名簿(3/3)

2025年3月31日現在(敬称略)

No.	企業名
201	二瀬窯業(株)
202	(株)プラスワンテクノ
203	(株)プラッツ
204	(株)ブルーグライダー
205	古川化学工業(株) 九州出張所
206	(株)平成
207	(有)平和化工
208	(株)ヘルシーワンコーポレーション
209	ベルテクネ(株)
210	本多機工(株)
211	前田機工(株)大川営業所
212	(株)前田商会
213	(株)正信
214	松本工業(株)
215	マルソー産業(株)
216	まるは油脂化学(株)
217	(株)マルミツサンヨー
218	三島光産株式会社
219	(有)ミスタージョージ
220	(有)MIZUBEFIT
221	宮若 STM 石灰(株)
222	村上機械(株)
223	(株)明徳庵
224	(株)メイホー
225	もぐもぐぼけっと(株)
226	(株)モチヤマ
227	(株)モリサキ
228	(株)杜の蔵
229	森博多織(株)
230	(株)森光商店
231	森山工業(株)
232	(株)安川電機
233	安田工業(株)八幡工場
234	柳河エンジニアリング(株)
235	(株)矢野特殊自動車
236	矢部川電気工業(株)
237	(株)山口油屋福太郎
238	(株)山本工作所
239	(株)やまやコミュニケーションズ
240	八女福島仏壇仏具協同組合
241	(株)ユークス
242	(株)横浜アートニクス
243	吉川工業(株)
244	吉川工業ファインテック(株)
245	ラサ工業(株)羽犬塚工場
246	理研農産化工(株)福岡工場
247	リックス(株)
248	龍宮(株)
249	(資)ロオーリング
250	ロケット石鹼(株)

[illegible]

福岡県工業技術センタークラブ 役員名簿
(2024～2026総会まで)

敬称略・順不同

役員	企業名	役職	氏名
会長	株式会社安川電機	代表取締役会長	小笠原 浩
副会長	オタライト株式会社	代表取締役社長	梅野 千秋
副会長	株式会社 CGS ホールディングス	代表取締役社長	塩田 聖一
理事	株式会社高田工業所	代表取締役社長	高田 寿一郎
理事	株式会社フジコー	代表取締役会長	山本 厚生
理事	一番食品株式会社	代表取締役社長	有吉 崇
理事	株式会社メイホー	代表取締役社長	永松 克彦
理事	株式会社ピラミッド	代表取締役社長	柏原 達也
理事	株式会社ピーエムティー	代表取締役	京谷 忠幸
理事	中村産業開発株式会社	代表取締役社長	中村 一義
理事	リックス株式会社	代表取締役社長執行役員	安井 卓
理事	昭和鉄工株式会社	代表取締役社長	日野 宏昭
理事	株式会社イシモク・コーポレーション	代表取締役社長	石井 康博
理事	一般財団法人日本食品分析センター 九州支所	受託サービス部・副部長	鈴木 直人
監事	中島ゴム工業株式会社	代表取締役社長	中島 幹雄
監事	福岡県醤油醸造協同組合	副理事長	藤 浩太郎

2024年度 福岡県工業技術センタークラブ活動実績表(●:会議等、○:活動等、◇:研究会活動等)

年 間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事務局	◇3: IoT個別実習 ◇15: IoT個別実習 ◇19: IoT個別実習	◇8: IoT個別実習 ◇9: IoT個別実習 ◇20: IoT個別実習 ●21: 理事会	◇6: IoT個別実習	●3: 総会 ◇3: 先端技術シンポ シウム ◇8: IoT個別実習	◇28: IoT個別実習	◇11: IoT個別実習 ◇13: IoT個別実習 ◇25: IoT個別実習	○16-18: ものづくりフェア 2024出展 ○17: 工技センター成 果発表会共催	◇11: IoT個別実習 ◇11: IoT個別実習 ●18: 実行委員会	◇9: IoT個別実習	○12: IoT個別実習 ◇12: IoT個別実習 ◇27: IoT活用勉強会	○11: IoT個別実習 ◇12: IoT個別実習	●12: IoT個別実習
ナノテク材料技術部会				●3: 第1回「委員会」	○8: 第1回「工場見学会」	○24: 第2回「技術講習会」		○29: 第3回「技術講習会」(オンライン)	○16: 第4回「技術講習会」	○7: 第5回「技術講習会」	○13: 第2回「委員会」 ○19: 第6回「技術講演会」	
バイオ技術部会		○15: 第1回「技術講演会」		●3: 第1回「委員会」		○16-18: 第2回「技術講習会」 ○22-24: 第2回「技術講習会」 ○30: 第3回「技術講演会」		○5: 第4回「見学会」 ○10-12: 第2回「技術講習会」 ○17-19: 第2回「技術講習会」	○21-23: 第2回「技術講習会」	●25: 第2回「委員会」(オンライン) ○26-28: 第2回「技術講習会」		
デザイン部会				●3: 第1回「委員会」				○6: 第1回「視察見学会」	○22: 第2回「技術講演会」	●11: 第2回「委員会」		
機械・電子技術部会	○1: 第1回「展示会出展」(オンライン)			○3-5: 第2回「展示会出展」 ○12: 第3回「技術講演会」 ●17: 第1回「委員会」 ○19: 第4回「技術講演会」 ○24: 第5回「技術講演会」 ○31: 第6回「技術講演会」		○9: 第7回「施設見学会」 ○18: 第8回「技術講演会」		○29: 第9回「技術講演会」		●16: 第2回「委員会」	○20: 第10回「技術講演会」	●11: 第3回「委員会」(書面)

2024先端技術シンポジウム 収支決算書

【収入の部】

【支出の部】

(単位:円)

項目	金額	項目	金額
交流会費	202,000	謝 金 ・ 旅 費	358,080
		実行委員会旅費(2024.12開催)	13,100
		シンポ講師謝金・旅費	344,980
		内訳)	
		講師謝金: 100,000円	100,000
		講師謝金: 16,500円	82,500
		3,900円	19,500
		講師旅費	138,360
		両替手数料、振込手数料	4,620
		会 場 使 用 料 等	462,000
		会場使用料	462,000
		両替手数料、振込手数料	0
		交 流 会 費	539,980
		交流会費	530,800
		福岡県産日本酒等	9,180
		消 耗 品 費	67,900
		チラシ印刷代	7,185
		要旨集、配布資料印刷代	60,715
		会 議 費	0
		実行委員会費雑費	0
		通 信 運 搬 費	28,112
		シンポジウム開催案内送付	23,772
		講師支払い関連書類送付	220
		実行委員会資料送付等	4,120
合 計	202,000	合 計	1,456,072

※福岡県工業技術センタークラブ負担金額

シンポジウム開催費＝

1,254,072 円

2024年度 4部会事業費決算明細表

単位:円

収入

科目	ナノテク・材料技術部会		バイオ技術部会		デザイン部会		機械・電子技術部会		計
交付金	部会事業費	300,000	部会事業費	300,000	部会事業費	200,000	部会事業費	300,000	1,200,000
	研究会費	0	研究会費	0	研究会費	100,000	研究会費	0	
利息		66		65		102		82	315
合計		300,066		300,065		300,102		300,082	1,200,315

単位:円

支出

科目	ナノテク・材料技術部会		バイオ技術部会		デザイン部会		機械・電子技術部会		計
会議費 委員会	(予算:61,500円)	71,414	(予算:50,000円)	45,000	(予算:41,400円)	39,652	(予算:56,000円)	32,156	188,222
	第1回委員会	51,300	第1回委員会	45,000	第1回委員会	27,652	第1回委員会	16,078	
	第2回委員会	20,114			第2回委員会	12,000	第2回委員会	16,078	
事業費 技術部会	(予算:234,400円)	133,250	(予算:230,000円)	205,988	(予算:249,000円)	68,450	(予算:265,000円)	121,866	529,554
		133,250		205,988		68,450		121,866	529,554
	講師謝金(受取辞退)	0	食品変質抑制技術セミナー	75,348	見学会交通費	0	講師謝金	0	
	講師旅費(受取辞退)	0	工場見学会	130,640	講師謝金	0	講師旅費	0	
	消耗品など	0			講師旅費	68,450	施設見学会	94,081	
	会場費	0			会場費	0	展示会出展	27,785	
	企業見学会	133,250			研究会講師謝金	0			
研究会		0		0		0		0	0
事務費	(予算:2,000円)	0	(予算:20,000円)	0	(予算:5,000円)	0	(予算:2,000円)	1,030	1,030
	事務費	0	事務費	0	事務費	0	事務費	1,030	
予備費	(予算:2,100円)	0	(予算:0円)	0	(予算:4,600円)	0	(予算:0円)	0	0
合計		204,664		250,988		108,102		155,052	718,806

福岡県工業技術センタークラブ会則

第1章 総 則

(名称)

第1条 本会は、福岡県工業技術センタークラブ（以下「センタークラブ」という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は、福岡県工業技術センター（以下「センター」という。）との情報交換、技術交流を密接にし、会員とセンター、及び、会員相互の連携・共創体制を構築することにより会員の技術開発の促進と事業の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を実施する。

- (1) センターの研究開発への産業界ニーズの反映に関すること
- (2) 多様な形態による共同研究開発の取り組み及び研究成果の活用に関すること
- (3) 最新技術に関わる技術講演会及び発表会の開催
- (4) インターネットを利用した技術情報の提供及び情報交換に関すること
- (5) センタークラブと行政の意見交換会の開催
- (6) その他、会員の技術開発力の向上に資する事業に関すること

第2章 会 員

(会員)

第4条 本会の会員は、第5条の定めに基づき入会手続きを行った正会員及び特別会員とする。

2 正会員は、第2条に定める目的に賛同し、センタークラブの活動を推進する、自ら研究開発に取り組む事業者とする。

3 特別会員は、第2条に定める目的に賛同し、センタークラブの活動を支援する行政機関、金融機関及び産業支援機関とする。

(入会)

第5条 会員になろうとする者は、別に定める入会申込書を提出し、会長の承認を得なければならない。

(退会)

第6条 会員は、退会しようとするときは、会長に届けなければならない。

福岡県工業技術センタークラブ会則

第3章 役 員

(役員)

第7条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名以内
- (3) 理事 15名以内
- (4) 監事 2名

(選任等)

第8条 会長、副会長、理事及び監事は会員の中から総会において選任する。

2 理事及び監事は相互にこれを兼ねることはできない。

(職務)

第9条 会長は本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。
- 3 理事は理事会を組織し、会務を執行する。
- 4 監事はセンタークラブの会計を監査する。

(任期)

第10条 役員の任期は選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。但し再任を妨げない。

2 補欠又は増員により選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

第4章 会 議

(会議)

第11条 センタークラブに次の会議をおき、会長が招集する。

- (1) 総会
- (2) 理事会
- (3) その他必要な部会

(総会)

第12条 総会は、毎会計年度終了後、原則として3ヶ月以内に開催する。

2 総会は、この会則で別に定めるもののほか、次の事項を議決する。なお会長が必要と認めたときは臨時総会を開催することができる。

- (1) 事業計画
- (2) 予算決算
- 3 総会は会員の3分の1以上の出席をもって開く。

福岡県工業技術センタークラブ会則

- 4 総会の議長は、会長がこれにあたる。
- 5 総会の議決は、出席会員の過半数をもってこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(理事会)

- 第13条 理事会は、会長、副会長、理事をもって構成し、総会の開催及び総会の付議事項について議決する。
- 2 理事会の議長は会長をもってあてる。
 - 3 理事会の議決は、出席理事の過半数をもってこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第5章 会 計

(経費)

- 第14条 本会の運営に関する経費は、次にあげる収入をもってあてる。
- (1) 会費収入
 - (2) その他

(会費)

- 第15条 会費は年額1万円とし、正会員はこれを毎年4月30日までに納めるものとする。なお、特別会員については会費の納入を免除する。

(会計年度)

- 第16条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 会則の変更

(会則の変更)

- 第17条 この会則の変更は、総会において、出席会員の3分の2以上をもってこれを決する。

第7章 事務局

- 第18条 センタークラブの事務を処理するため、当分の間センターに事務局を置く。
- 2 事務局に事務局長をおき、センター所長をあてる。

第8章 補 則

- 第19条 この会則の定めるもののほか、センタークラブの運営に関して必要な事項は、理事会の議決を経て、会長が別に定める。

福岡県工業技術センタークラブ会則

附則（経過措置）

- 1 この会則は、設立総会の日から施行する。
- 2 センタークラブ設立当初の役員の構成及び選出については、第8条及び第10条の規定にかかわらず、設立者の定めるところとし、その任期は、センタークラブ設立の日から平成14年度の最初に行う総会開催の日までとする。
- 3 センタークラブ設立当初の会計年度は、センタークラブ設立の日から翌年3月31日までとする。
- 4 第15条に定める会費については、平成13年度から適用する。

附則（会則の変更）

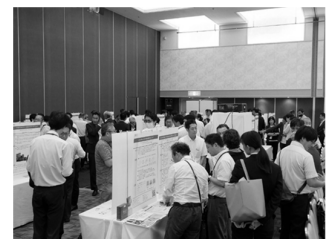
- 1 平成16年5月26日一部改正
- 2 平成28年6月14日一部改正

議題1 2024年度 事業報告(案)

1. 会員数 268機関（2024年度 入会:7機関、退会:7機関）
2. 理事会 【開催日】2024年5月21日(火)
 【場 所】福岡県工業技術センター
 【内 容】2024年度総会の開催及び付議事項について
3. 総会 【開催日】2024年7月3日(水)
 【場 所】福岡リーセントホテル
 【内 容】・2023年度 事業報告(案)について
 ・2023年度 収支決算(案)について
 ・2024年度 事業計画(案)について
 ・2024年度 収支予算(案)について
 ・役員選任(案)について

先端技術シンポジウム 開催の様子

【開催日】 2024年7月3日(水) 【場所】 福岡リーセントホテル
【参加者】 199名(交流会:114名) 【内容】 講演、ポスター展示、交流会



○ 特別講演

『滑らか油性ボールペン「ジェットストリーム」の開発とその秘話』

三菱鉛筆株式会社 研究開発センター品川 執行役員 市川 秀寿 氏

○ 会員成果事例発表

・(有)坂田織物、(株)ロジカルプロダクト ・七曜酒造(株)

・ウエキ産業(株) ・(株) 矢野特殊自動車

○ 特別会員からの支援メニュー紹介

・福岡県中小企業生産性向上支援センター ・(公財)福岡県産業・科学技術振興財団

○ ポスター発表 会員機関10件、工業技術センター 21件

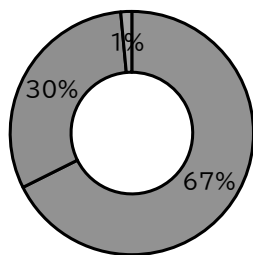
先端技術シンポジウム実行委員会（2024年12月18日開催）

・2025年度委員長の選出 委員長:塩田聖一氏(株)CGSホールディングス)

【書面回議】 交流会の会費改定について（2025年3月21日議決）

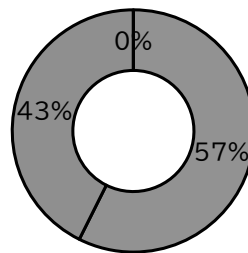
先端技術シンポジウムのアンケート結果

【参加目的】



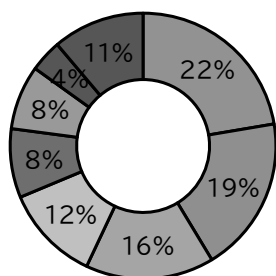
- 技術調査・情報収集
- 会員等との交流連携・ネットワーク構築
- その他

【満足度】



- 大いに参考になった
- 参考になった
- あまり参考にならなかった

【シンポジウムにおいて取り上げてほしい内容】



- 先端技術
- 工技センター技術シーズ・成果事例
- 技術動向
- 技術開発秘話
- 会員企業の成果事例
- 人材育成
- 公的・民間の企業支援施策・メニュー
- その他

先端シンポジウム 特別講演
株Braveridge(福岡市)
「BraveJIGを活用してWeb
エンジニアが簡単IoT構築」

- ✓ 無線通信、IoTの最新技術
- ✓ 工業技術センターとの連携成果
- ✓ 無線通信、IoTの技術動向
- ✓ 連携による開発秘話
- ✓ 会員企業株Braveridgeの成果

生産性向上研究会

機械電子研究所(工技センタ)

連携

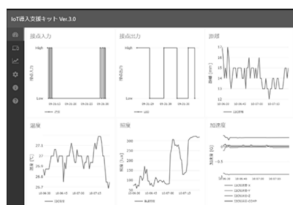
株式会社Braveridge

IoT導入支援キットの開発 (オープンソース)

生産現場の見える化による生産性向上



IoT導入支援キット
(installed in Raspberry Pi)



ダッシュボード画面

BraveJIG

共同開発



- ・Bluetooth
無線センサー
ネットワーク
- ・IP65相当の
防水・防塵仕様

先端技術シンポジウム 特別講演

活用

生産性向上研究会(センタークラブ)

- ・技術セミナーおよびハンズオン講習を実施(CC会員 25社)
- ・IoT導入キットの活用、実践(CC会員 14社)

【参加者の声】

「現場まで足を運び、現場で一緒に考え、作業してくれるので助かる」
「IoT導入支援キットが進化の度に使いやすくなるなど、開発と企業支援を継続してくれているので助かる」

令和6年度 「IoT導入支援キット」活用事例・製品化事例集	
目次	
01. 「IoT導入支援キットについて」	1
02. 活用事例	3
・金型温度の見える化	3
・WEBカメラによる設備の点検	4
・設備の異常検知・通知	5
・設備の予知保全(ベータ版)	6
・設備の稼働時間・稼働率	7
・設備の稼働率の見える化(産業界向け)	8
・設備の稼働率の見える化(産業界向け)	8
・設備の稼働率の見える化(産業界向け)	10
・設備の稼働率の見える化(産業界向け)	11
・設備の稼働率の見える化(産業界向け)	12
03. 製品化・連携事例	13
・IoT組立でモジュールBravePi	13
・生産管理システムYokoRt	14

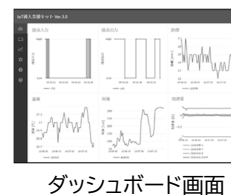
生産性向上研究会

【IoT導入支援キット】

福岡県工業技術センターが無償公開するIoTツール
製造現場の見える化を、安価かつ専門知識がない方でも実現



- IoT導入支援キットオープンソースソフトウェアの無償提供
【内 容】「IoT導入支援キットVer.4」の技術情報とソフトウェアを
工業技術センターホームページ上で無償提供中



- 生産進捗管理システムYokaKit(※)オープンソースソフトウェアの無償提供
【内 容】「生産進捗管理システムYokaKit」の技術情報とソフトウェアを
工業技術センターホームページ上で無償提供中

※ (株)戸畑ターレット研究所、
(株)ちよっとメーションとの
共同開発

- IoT関連技術実習セミナー
個別セミナー 19回 (参加企業19社、31名)

- IoT活用勉強会(センタークラブ会員企業のみが対象)

・第1回活用勉強会

【日 時】2月27日(木) 【参加者】3社4名

【内 容】IoT導入支援キットVer.4およびBraveJIGの紹介・実習
各社の進捗状況報告・意見交換、令和7年度の計画

モノづくりフェア 出展の様子

【日時】令和6年10月16日(水)～18日(金)

【場所】マリンメッセ福岡

【ブース来場者】200名

【展示】会員企業3社及びセンタークラブ
アイクオーク(株)、(株)稲築サイエンス、
(株)ロジカルプロダクト



【出展企業の満足度】

大いに満足 1社、満足 2社

【出展効果】

- ・自社のアピール
- ・製品のアピール
- ・来場者からの情報収集
- ・来場者との商談



【出展企業の声】

「共同出展(センタークラブ会員出展企業とセンタークラブ)であるため、
何のブースかわかりにくいと感じた」

⇒ 今年度、出展企業の展示が目立つように、ブース装飾を変更予定

その他の事業

○ 工業技術センター成果発表会

【日 時】 2024年10月17日(木) 【来場者数】 151名

○ 技術情報の提供

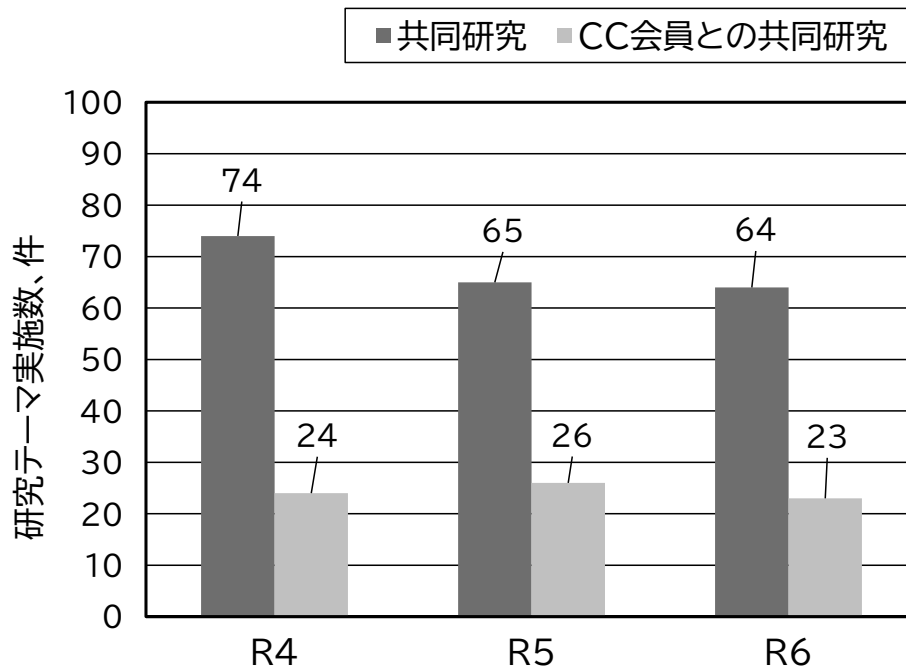
メール等による助成事業、技術講演会等の情報提供（46回、207件）

技術部会活動

	委員会	技術部会および参加者	
ナノテク・ 材料技術部会	2回	見学会 1回 講習会 5回	93名(会員45名、36機関)
バイオ技術部会	2回	見学会 1回 講習会 7回 講演会 2回	173名(会員78名、68機関)
デザイン部会	2回	見学会 1回 講演会 1回	46名(会員21名、14機関)
機械・電子技術部会	3回	見学会 1回 講演会 7回 展示会 2回	145名(会員45名、31機関)

○ 活動実績 見学会、講習会など 28回
457名(会員189名)、149機関

工業技術センターとの共同研究実績



【R6年度】 $\frac{\text{CC会員との共同研究の数}}{\text{共同研究の数}} = 36\%$

議題2 2024年度 収支決算書(案)

○ 収入の部

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)
前年度繰越	1,341,885	1,341,885	0
会費	2,540,000	2,540,000	0
先端シンポジウム	200,000	202,000	2,000
その他	100	775	675
収入の部合計	4,081,985	4,084,660	2,675

○ 支出の部

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)
会議費	10,000	2,688	▲7,312
事業費	3,800,000	2,876,115	▲923,885
事務費	200,000	78,471	▲121,529
予備費	71,985	0	▲71,985
支出の部合計	4,081,985	2,957,274	▲1,124,711
繰越金			1,127,386

2024年度 会計監査報告(案)

2025年 5月 9日

福岡県工業技術センタークラブ
会長 小笠原 浩 様

福岡県工業技術センタークラブ

監事 中島 幹雄

監事 藤 浩太郎

福岡県工業技術センタークラブ会則第9条第4項の規定により、下記のとおり
監査を行いましたので報告します。

記

1. 監査年月日： 2025年 5月 9日
2025年 5月 8日
2. 監査の対象： 2024年度事業及び決算
3. 監査の結果： 帳簿、証拠書類の照合を行った結果、計数に
相違なく正確であると認められる。

議題3 2025年度 事業計画(案)

○ 基本理念

工業技術センターを中心に、他の試験研究機関、大学、産業支援機関、金融機関等と、会員企業が積極的に連携することで、先進的な技術開発へ果敢に取り組む会員企業の課題の解決を図るとともに、会員企業の積極的な交流を通じた相互連携、共創体制の構築により、着実な企業成長に繋げる。

○ 基本方針

① 新技術・独自技術の開発に果敢に取り組むものづくり企業の支援

- ・新技術開発に向けた機運醸成及び最新技術に関する情報提供
- ・国や県等の補助金などに関する情報提供
- ・ものづくり企業の根幹を担う人材の育成
- ・生産性向上に関する支援の強化

② 会員企業間および工業技術センターとの連携強化支援

- ・革新的技術開発に取り組む企業の事例紹介や情報交換会の開催
- ・会員企業ニーズの把握と課題解決に向けたマッチング

③ 販路拡大支援

- ・新技術や新製品など、開発成果の積極的な発信による取引拡大支援

2025年度 総会・先端技術シンポジウム

【開催日】 2025年7月24日(木) 総会 13:00～ シンポジウム 14:00～

【場所】 福岡リーセントホテル

○ 特別講演

『BraveJIGを活用してWebエンジニアが簡単IoT構築』

株式会社Braveridge 代表取締役社長 小橋 泰成 氏

○ 会員成果事例発表

「未利用資源を活用した低温焼成陶土『山田土(やまだつち)』の開発」

有限会社鬼丸雪山窯元 代表取締役 鬼丸 祐輔 氏

「ペットのがんを早期発見する診断法の開発 ～ペットのQOLと遺伝子診断～」

有限会社カホテクノ 代表取締役 大里 義治 氏

「国内最高品質の不燃木材「不燃木®」を開発(仮)」

九州木材工業株式会社 取締役部長 内倉 清隆 氏

「電解銅めっきへの電流分布・流体シミュレーション活用の取り組み(仮)」

アスカコーポレーション株式会社 阪 文孝 氏

○ ポスター発表 会員5件、特別会員5件、工業技術センター 20件

先端技術シンポジウム実行委員会 (2025年12月頃)

・2025年度開催報告 ・2026年度実施内容

生産性向上研究会

- 機械電子研究所で開発した「IoT導入支援キット」による生産性向上支援、技術情報とソフトウェアの無償提供
- 機械電子研究所で開発した(※)「生産進捗管理システムYokaKit」による生産性向上支援、技術情報とソフトウェアの無償提供
- 技術セミナーの開催
- 現場での実測を通じたハンズオン支援
- 各社活用事例の紹介や測定ノウハウ情報の共有化

※ (株)戸畑ターレット工作所、
(株)ちよっとメーションとの
共同開発

- IoT活用勉強会

BraveJIG・BravePIによる現場活用トライアル

ご協力いただける企業様の現場で、「見える化」

→ 省力化による「生産性向上」を金額換算し効果を検証 → 費用対効果の数値化

AI導入支援キット(仮称)の開発

- ・現場で使える・画像認識AI、画像による異常検知や外観検査等の応用を想定
- ・現場実証実験 成果はIoT活用勉強会で共有

その他の事業

- 工業技術センターおよび会員相互の連携

- ・工業技術センター成果発表会の共催
- ・会員名簿の作成、発行

- 技術情報の提供

- ・提案公募型事業、講演会、セミナー等の技術情報についての情報提供

- 会員の製品・技術のPRによる販路拡大支援

- ・「モノづくりフェア2025」出展支援(協賛)

工業技術センタークラブの展示ブースを設け、会員企業の製品を展示

- 工業技術センタークラブのPR

- ・「モノづくりフェア」において、センタークラブの活動、成果事例をPR
- ・工業技術センター利用企業へのセンタークラブの案内を実施
- ・パンフレットおよびホームページ等に成果や事業実績を紹介

- 特別会員との連携

- ・会員企業の新たな連携の促進や事業展開のために、特別会員が実施している企業向け支援メニューの紹介等を進める。

技術部会の活動計画

	委員会	技術部会	
ナノテク・材料技術部会	2回	講習会 3回 講演会 1回	見学会 1回 (シャボン玉せっけん、日産自動車九州工場等を予定)
バイオ技術部会	2回	講習会・講演会 要望に応じて実施	見学会 1回
デザイン部会	2回	講演会 1回	見学会 1回 (九州国立博物館、TOTOミュージアム等を予定)
機械・電子技術部会	3回	講習会 6回 展示会 1回	見学会 1回

議題4 2025年度 収支予算書(案)

○ 収入の部

科目	2024予算	2025予算	増減
前年度繰越	1,341,885	1,127,386	▲214,499
会費	2,540,000	2,540,000	0
先端シンポジウム	200,000	300,000	100,000
その他	100	100	0
収入の部合計	4,081,985	3,967,486	▲114,499

○ 支出の部

科目	2024予算	2025予算	増減
会議費	10,000	5,000	▲5,000
事業費	3,800,000	3,110,000	▲690,000
事務費	200,000	150,000	▲50,000
予備費	71,985	702,486	630,501
支出の部合計	4,081,985	3,967,486	▲114,499

議題5 役員選任(案)

役員選任(案)について

福岡県工業技術センタークラブ会則第10条第1項に基づき、
下記の役員を選任するもの。

記

- 1 会 長 1 名
- 2 副会長 3 名以内
- 3 理 事 15 名以内
- 4 監 事 2 名

議題5 役員選任(案)

役員	企業名	役職	氏名
会長	株式会社安川電機	代表取締役会長	小笠原 浩
副会長	オタライト株式会社	代表取締役社長	梅野 千秋
副会長	株式会社CGSホールディングス	代表取締役社長	塩田 聖一
理事	株式会社高田工業所	代表取締役社長	高田 寿一郎
理事	株式会社フジコー	代表取締役会長	山本 厚生
理事	一番食品株式会社	代表取締役社長	有吉 崇
理事	株式会社メイホー	代表取締役社長	永松 克彦
理事	株式会社ピーエムティー	代表取締役	京谷 忠幸
理事	中村産業開発株式会社	代表取締役社長	中村 一義
理事	リックス株式会社	代表取締役社長執行役員	安井 卓
理事	昭和鉄工株式会社	代表取締役社長	日野 宏昭
理事	株式会社イシモク・コーポレーション	代表取締役社長	石井 康博
理事	一般財団法人日本食品分析センター九州支所	受託サービス部・副部長	鈴木 直人
理事	株式会社ピラミッド	代表取締役社長	伊藤 恭道(新任)
監事	中島ゴム工業株式会社	代表取締役社長	中島 幹雄
監事	福岡県醤油醸造協同組合	副理事長	藤 浩太郎

福岡県工業技術センター

概要と活動実績

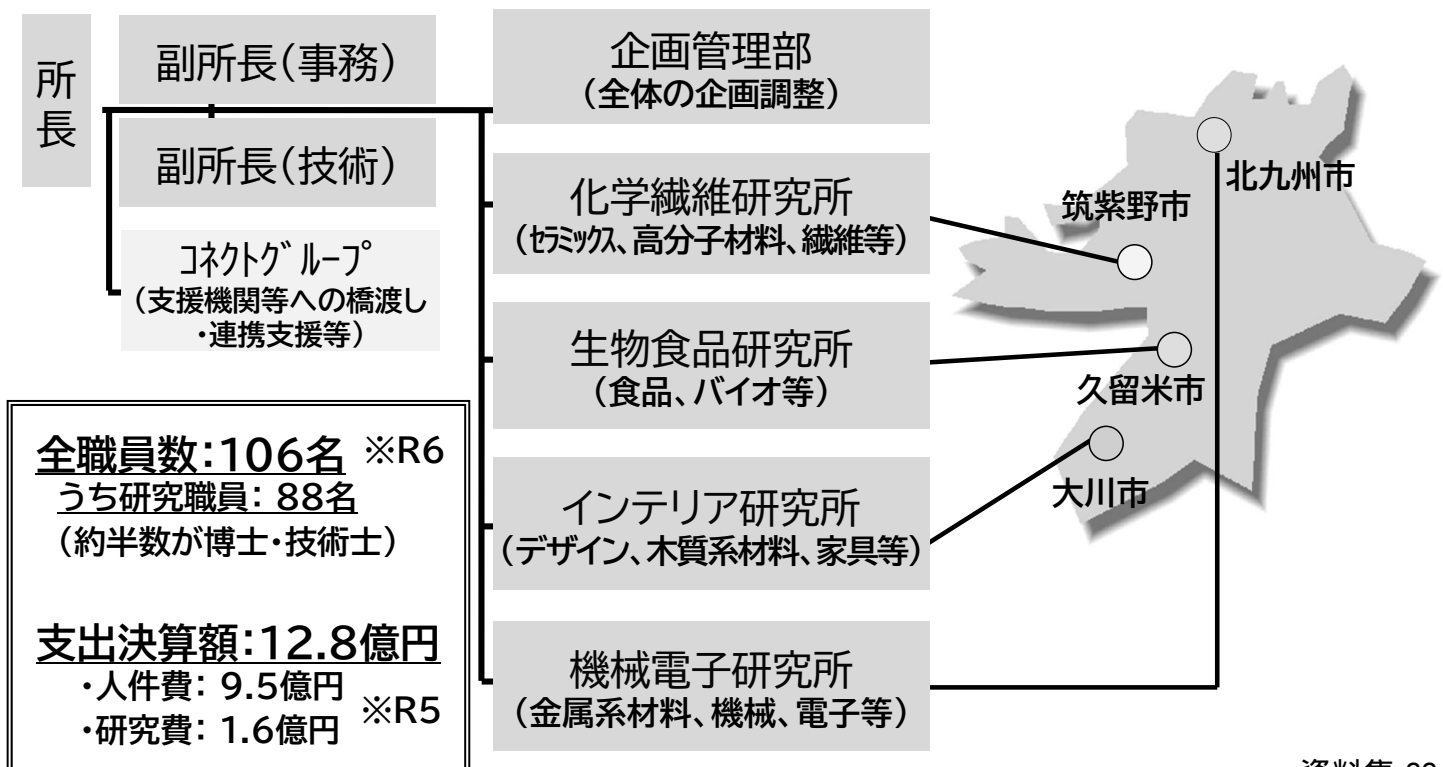
福岡県工業技術センター

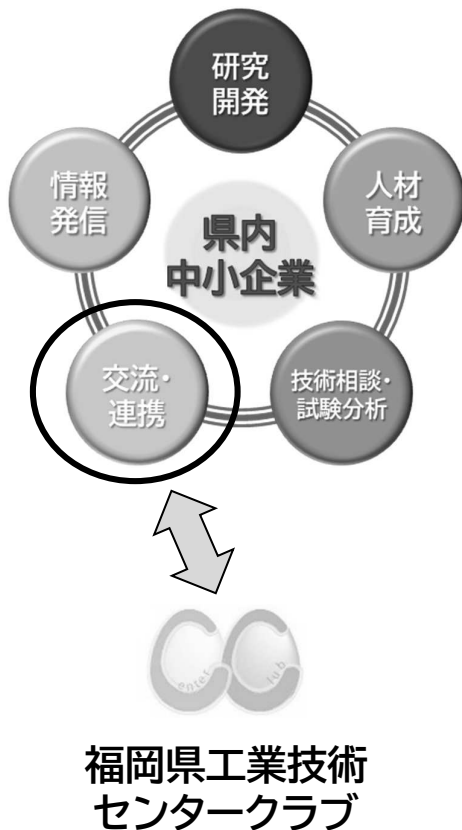
福岡県工業技術センター



“創る”を“共に” 福岡の未来(あす)をひらく技術拠点

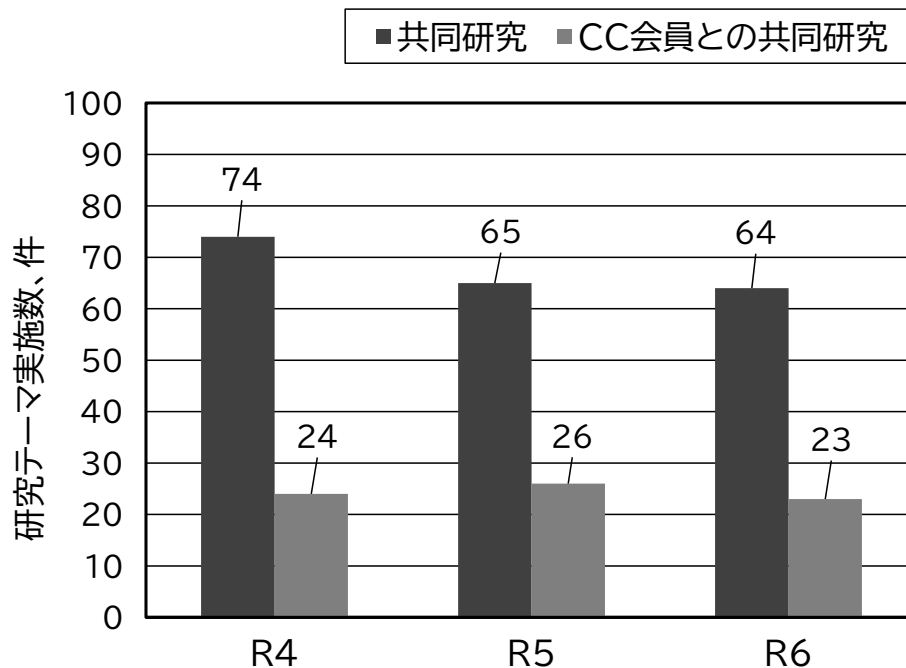
地域産業の拠点に、4つの研究所と企画管理部で構成



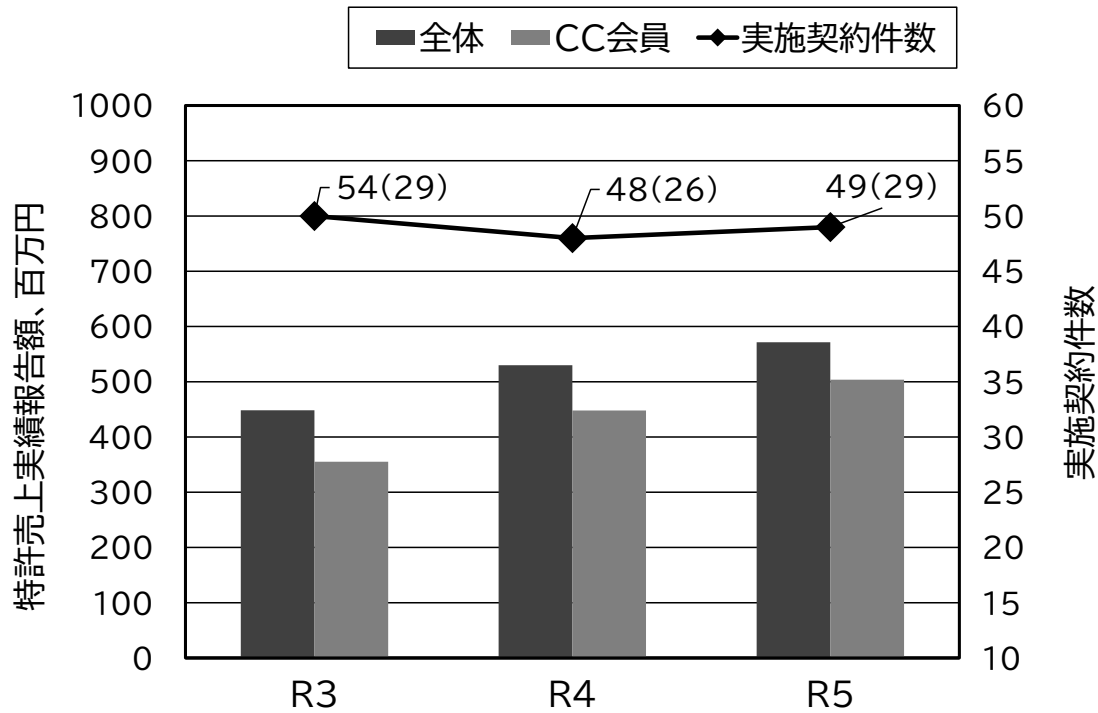


基本業務	概要
研究開発	企業が活用できる実践的研究開発を実施（97テーマ）
人材育成	生産現場のものづくりや新技術開発を担う開発人材の育成を目指し、講習会、セミナー等を実施（年間112件、2,098名）
技術相談 試験分析	企業さまが抱える課題やニーズを把握し、試験分析などへの展開を含めた、きめ細かな支援を実施 技術相談:年間 9,393 件、1,328社 依頼試験:年間 8,265 件、228社 設備利用:年間 3,671 件、478社
交流・連携	工業技術センタークラブの運営 研究会運営や産学官連携への参画により企業や産業支援機関、研究機関等と連携
情報発信	研究開発成果やセンター活用事例、保有技術や機器、支援機能等の情報発信

企業と連携したセンターの共同研究



【R6年度】 $\frac{\text{CC会員との共同研究の数}}{\text{共同研究の数}} = 36\%$

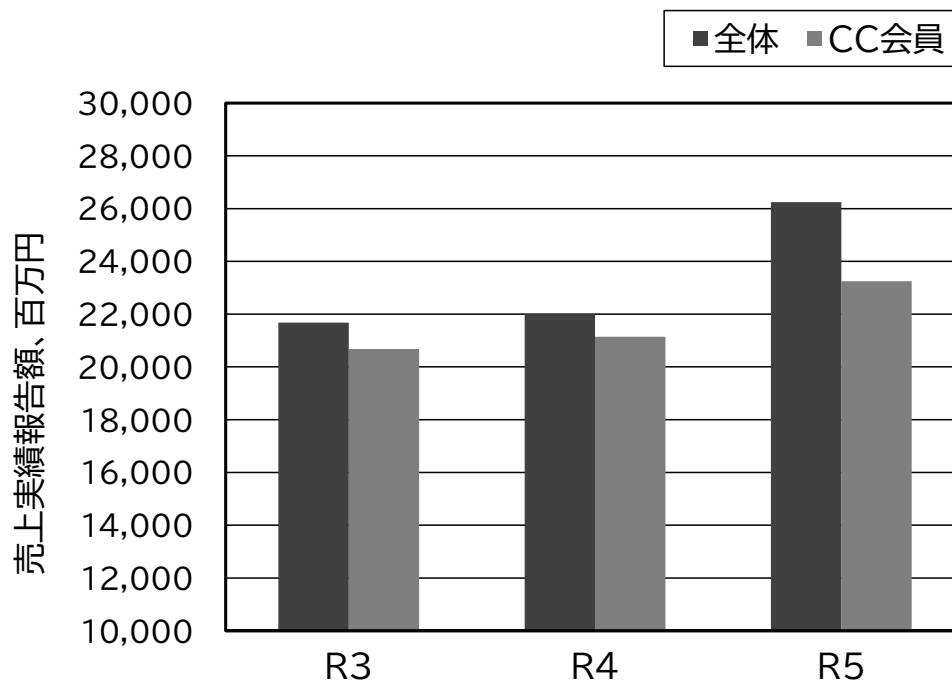


※ 特許売上実績報告額

工業技術センターの特許ライセンス契約による製品の売上
【R5年度 5.7億円、その内CC会員 5.0億円】

※ ()の数字は、CC会員の実施契約件数

事業化支援実績



※ 売上実績報告額

工業技術センターを活用して開発された製品の売上実績
【R5年度 262億円(257件)、
その内CC会員 232億円(122件)】